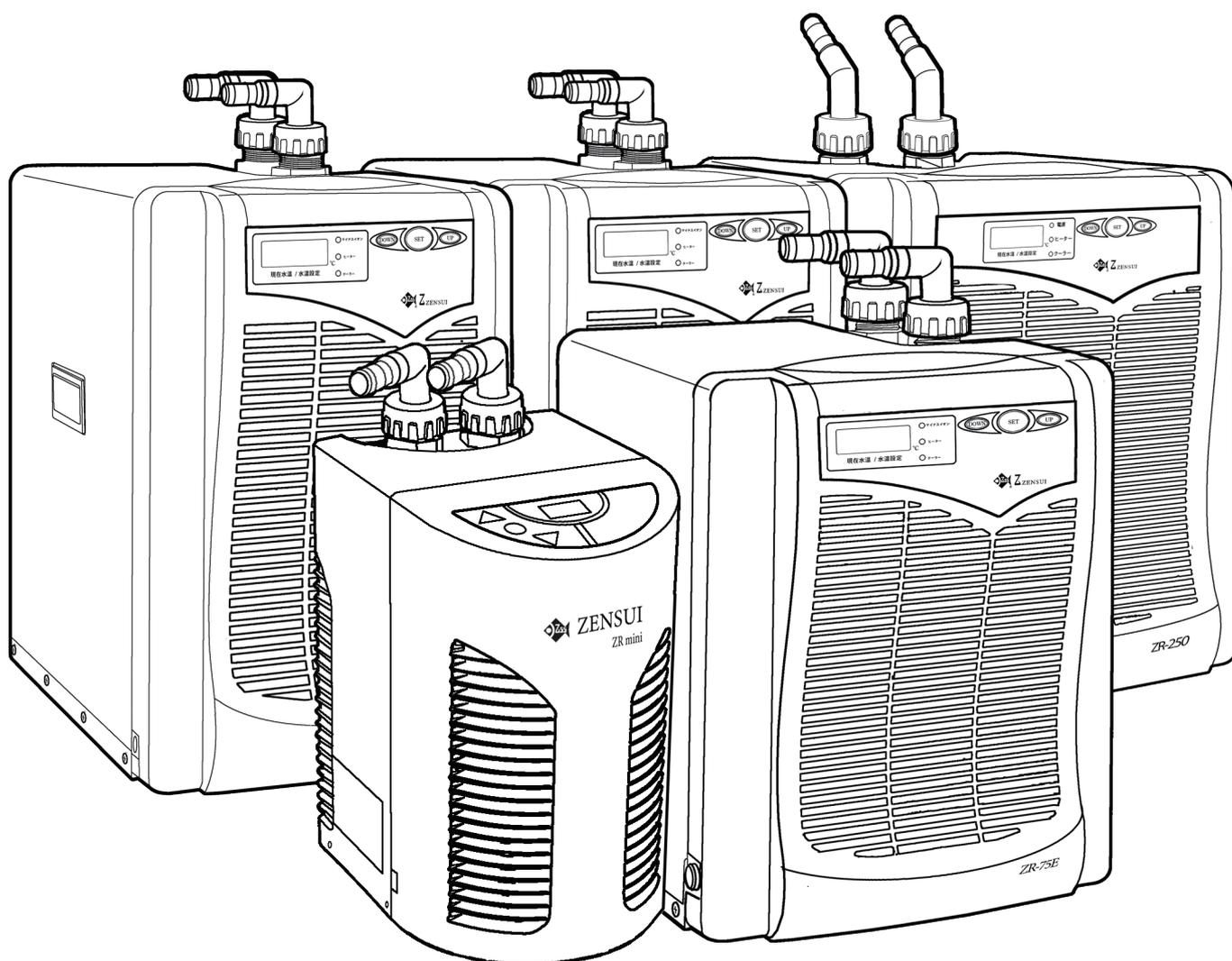


# ZR Series

ZR-mini/ZR-75E/ZR-130E/ZR-180E/ZR-250

取扱説明書



# 安全にお使いいただくために

この度はゼンスイクーラーZRシリーズをお買上げいただき誠にありがとうございます  
 本製品を安全にお使いいただく為、この説明書をよくお読みください  
 読み終えたあとは大切に保管いただき必要な時にお読みください

## 記号表示

- |   |   |  |
|---|---|--|
|  濡れ手禁止   |  電源プラグからコンセントを抜く指示 |  必ず行う表示 |
|  水濡れ禁止表示 |  分解・改造禁止表示         |  一般的な禁止 |



## 取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています

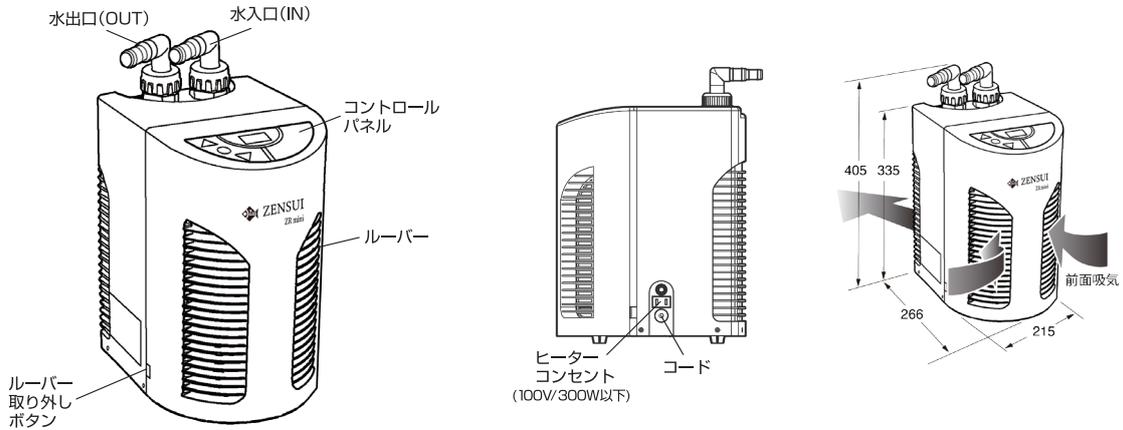
感電の原因になる為、濡れた手で電源プラグやコンセントに触れないでください		故障・漏電・感電の原因になる為、本体に水をかけたり洗ったりしないでください	
煙・異臭・異音が出た場合は直ちに使用を中止し、弊社 WEB お客様サポートからご連絡ください		故障・火災・感電の原因になる為、分解や改造をしないでください	
感電やケガの原因になる為、お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください		感電・やけどを防ぐ為、お子様がセットされる場合は必ず大人が付き添って指導してください	
雷などの異常気象の発生時または予想される場合は電源プラグをコンセントから抜いてください		電源コードに薬品や油や水をかけたり加熱する等、負荷をかけないでください	
火災・故障の原因になる為、排気口をふさいだり、ホコリが詰まったままの状態で使用しないでください		感電や火災の原因になる為、電源プラグは根元までしっかり差し込んでください	
故障・漏電・感電の原因になる為、電源は交流100V以外使用しないでください		火災・故障・異音の原因になる為、本体に水がかかった場合は速やかにご使用をおやめください	



## 取扱いを誤った場合、人が怪我をしたり物的損害が発生する内容を示しています

火災の原因になる為、タコ足配線はしないでください		敷物の変色や火災の原因になる為、じゅうたんやカーペット、畳の上に直接設置しないでください		テレビ、ラジオなどの映像・音響機器等に近い場所に設置すると雑音や動作不良が発生する事があります	
火災・故障の原因になる為、湿気が多い場所や高温になる場所に設置しないでください		故障の原因になる為、水平でない場所や、振動の激しい場所には置かないでください		本体を倒したり逆さにした場合は本体を正しく立て1時間以上時間をおき電源を入れてください	
本製品は屋内仕様の為、屋外での使用はしないでください		電源電圧がダウンドロップ*するとクーラーランプが点灯してもコンプレッサーが稼働せず冷却しない場合がある為、ご注意ください *交流100Vの電圧が90V台に下がる現象		現在水温を感知できず正しい温度制御ができない為、クーラーやヒーターの稼働中は必ずポンプも稼働させてください	

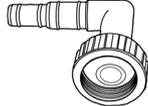
# ZR-mini



★パーツセットは梱包材側面にあります



ホースバンド  
×2個



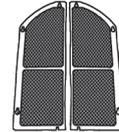
L型ソケット・ユニオン  
×2個  
(ホース内径12・16mm)



Oリング×4個  
(内2個予備)

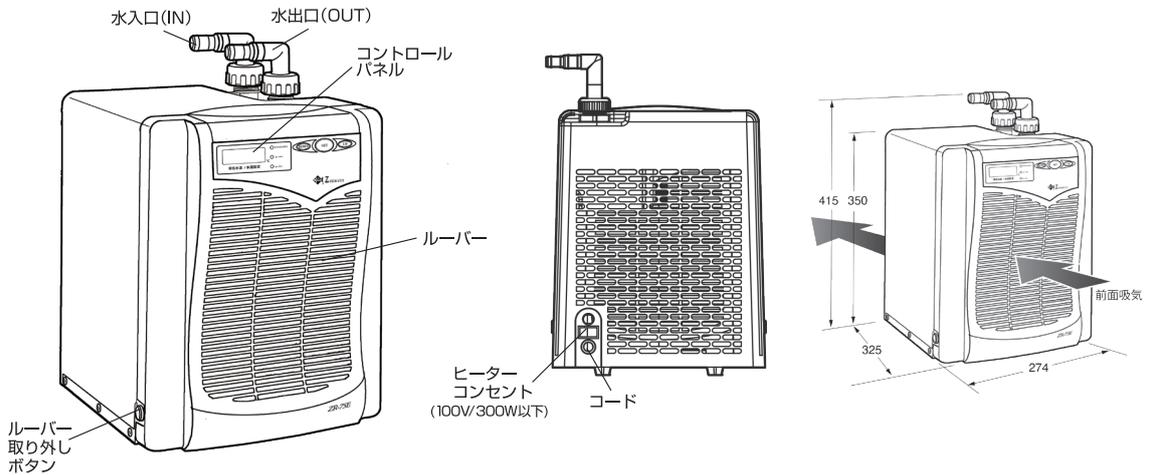


予備ヒューズ  
10A×1個

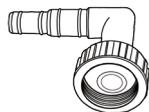


フィルター  
(左右1枚ずつ)  
※本体にセットされています

# ZR-75E



ホースバンド  
×2個



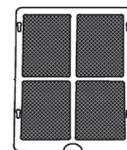
L型ソケット・ユニオン  
×2個  
(ホース内径12・16mm)



Oリング×4個  
(内2個予備)

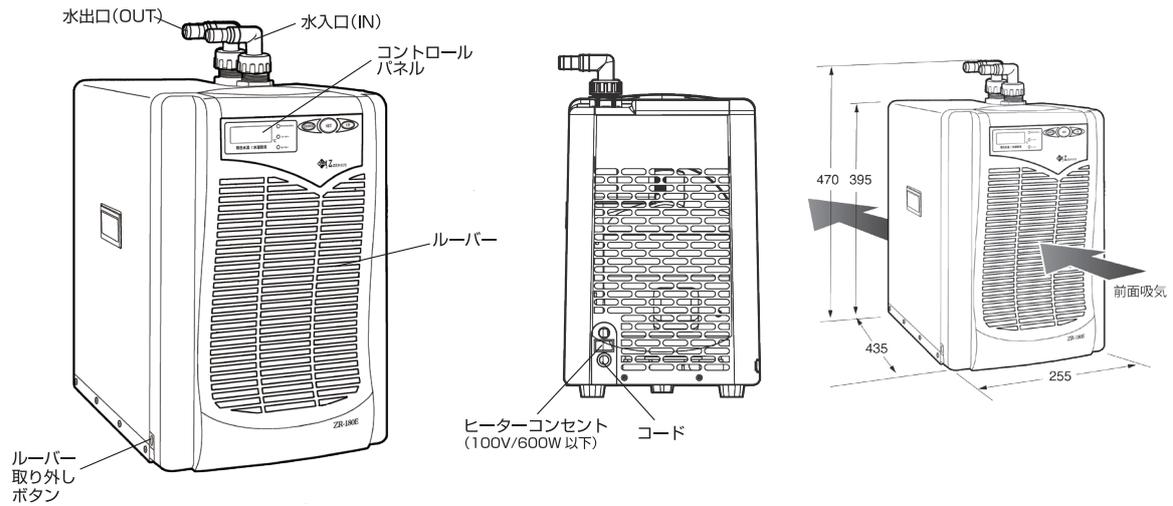


予備ヒューズ  
10A×1個



フィルター×1枚  
※本体にセットされています

# ZR-130E, ZR-180E



ホースバンド×2個



L型ソケット×2個  
(ホース内径16・19mm)



ユニオン×2個



ユニオン  
パッキン×4個  
(内2個予備)

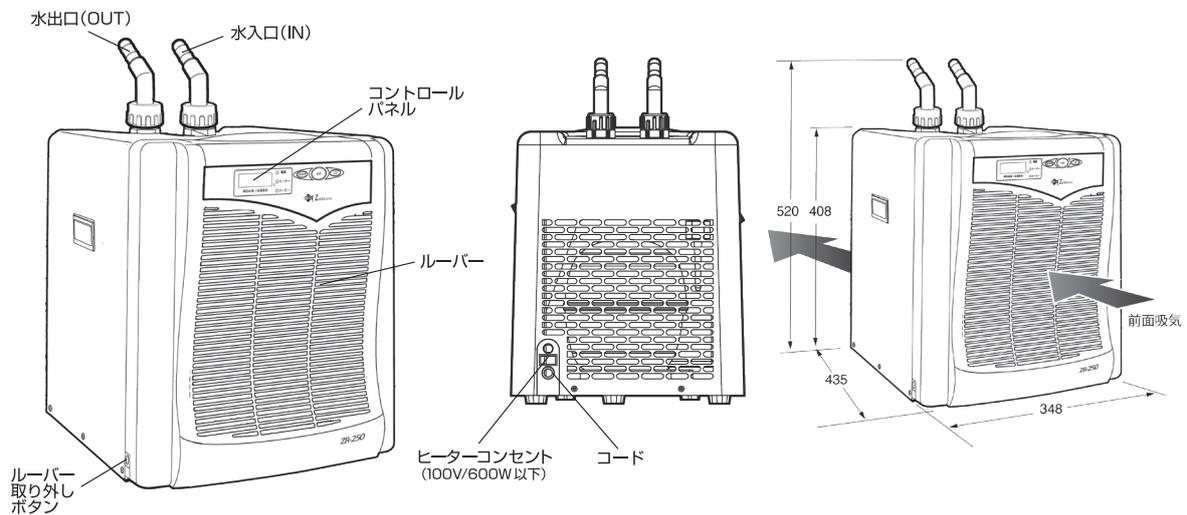


予備ヒューズ  
15A×1個



フィルター×1枚  
※本体にセットされています

# ZR-250



ホースバンド×2個



ナナメソケット×2個  
(ホース内径16・19mm)



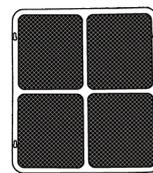
ユニオン×2個



Oリング×4個  
(内2個予備)



予備ヒューズ  
20A×1個



フィルター×1枚  
※本体にセットされています

## 設置前の選定リットル確認

ゼンスイクーラーは生体の命を最優先に考え設計されている為、能力が合っていない機種を使用した際にも設定温度まで冷却しようと連続運転し続けます  
この様な状態が続くとクーラー故障の原因になる為、お使いの水槽や周辺機器などから【選定リットル数】を算出し適正な能力のクーラー選定をしましょう

※詳しくはP9【クーラーの正しい稼働について】をご参照ください

選定リットル数は

**水槽** **ろ過槽容積** **周辺機器の損失熱量** の **合計** です

水を冷やす際、水槽、ろ過槽、その中に入っているレイアウト、ろ過材等も冷やさないと水は冷えていかない為、実際に入っている水量ではなく余裕をみて容積を水量として計算してください ※特にろ過槽

### 全水量

水槽、ろ過槽の外形寸法を  
10cm = 1Lとして計算

※外部式、上部式、外掛け式、スキマー等

### 損失熱量

水槽で使用する  
全ての電気機器の出力(W)を  
1W=1Lとして計算

※照明器具、ポンプ、殺菌灯等

= 選定リットル数

例

120cm水槽、ろ過槽、照明器具、循環ポンプ、殺菌灯を使う場合

★水 槽 / 幅 120 × 奥行 45 × 高さ 45cm

$12 \times 4.5 \times 4.5 = 243L$

★ろ過槽 / 幅 60 × 奥行 45 × 高さ 50cm

$6 \times 4.5 \times 5 = 135L$

$243L + 135L = 378L$

★照明 / 300W

★循環ポンプ / 30W

★殺菌灯 / 20W

$300 + 30 + 20 = 350L$

選定L数

**728L**

- 周囲温度30℃以下を推奨使用環境としています
- 35℃の場合はクーラーの冷却効果は30%低下します
- 36℃以上になると冷却能力が低下するため水を冷やしにくくなります

※周囲温度はクーラーの設置場所周辺の温度を指します

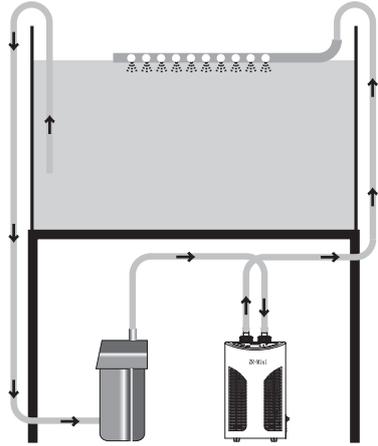
※夏場の周囲温度をベースにしてお考えください

周囲温度	設定水温	ZRシリーズ 冷却可能水量目安				
		ZR-mini	ZR-75E	ZR-130E	ZR-180E	ZR-250
35℃	25℃	~125L	~210L	~350L	~490L	~700L
	20℃	~65L	~105L	~175L	~245L	~350L
	15℃	—	—	—	—	—
	10℃	ZRシリーズは設定水温 20℃以上でのご使用を推奨しております				
30℃	25℃	~180L	~300L	~500L	~700L	~1000L
	20℃	~90L	~150L	~250L	~350L	~500L
	15℃	—	—	—	—	—
	10℃	ZRシリーズは設定水温 20℃以上でのご使用を推奨しております				

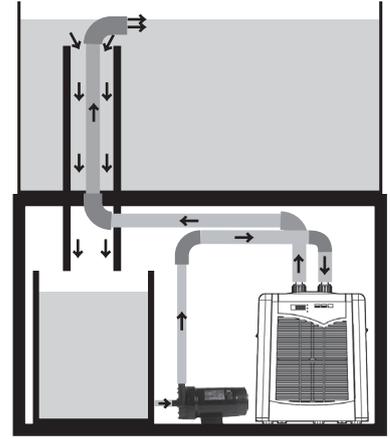
# 設置について

## 使用例

外部フィルタ-との接続

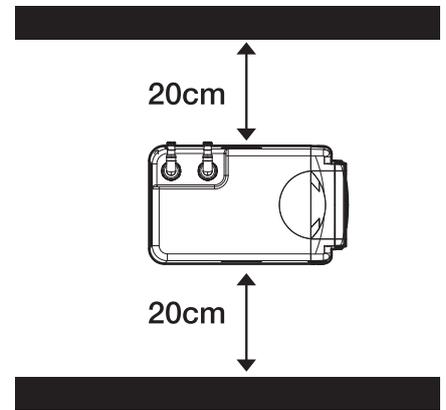
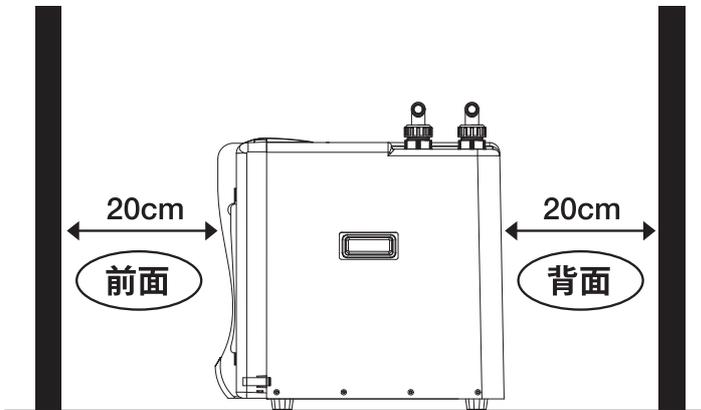


オーバーフローシステムでマグネットポンプとの接続



※外部式フィルタ-や、ろ過槽の容積、循環ポンプ等の損失熱量はクーラーの冷却水量に含まれる為、設置の際は必ずP4【設置前の選定リットル確認】をご参照ください  
 ※クーラー各機種ごとに定められたポンプの流量を守って設置してください  
 ※クーラーに異物が入り込まない様、ろ過装置を通った水がクーラーへ流れるように設置してください

## 設置条件



※キャビネット内等の風通しの悪い場所に設置するとクーラーの排熱により冷却能力が著しく低下し故障の原因になる為クーラー本体周囲20cm以上の空間の確保と風通しの良い場所に設置してください  
 ※背面の排気口から排出される温風によりホ-スやろ過槽が温まると冷却効果が低下する為、循環用ホ-スやろ過槽に温風があたらないようご注意ください

# 仕様

製品名		ZR-mini	ZR-75E	ZR-130E	ZR-180E	ZR-250	
用途		屋内観賞魚水槽用クーラー(淡水・海水両用)					
定格電圧		AC100V					
定格周波数		50/60Hz					
定格消費電力		140/150W	160/180W	270/300W	280/310W	290/320W	
冷却水量目安	クーラー 周囲温度30℃	設定温度25℃	180L	300L	500L	700L	1,000L
		設定温度20℃	90L	150L	250L	350L	500L
	クーラー 周囲温度35℃	設定温度25℃	125L	210L	350L	490L	700L
		設定温度20℃	65L	105L	175L	245L	350L
適合循環流量		10~30L/分		20~50L/分		30~50L/分	
接続可能ホ-ス内径		12・16mm			16・19mm		
接続可能ヒ-ター容量		100V 300W以下			100V 600W以下		
使用可能周囲温度		35℃以下					
設定可能温度範囲		4~40℃					
温度制御範囲		設定温度±1℃					
本体寸法 W×D×H [mm] ※括弧内はユニオンソケットを含めた高さ寸法		215×266×335 (405)	274×325×350 (415)	255×435×395 (470)	255×435×395 (470)	348×435×408 (520)	
製品重量		8.0kg	9.5kg	12.0kg	12.5kg	16.0kg	
電源コード長		3m					
冷媒		R-134a					

※冷却水量目安は周囲温度、設定温度、器具の出力(W)等により変動します ※設定の際はP4【設置前の選定リットル確認】をご参照ください

# ホース接続・配管方法

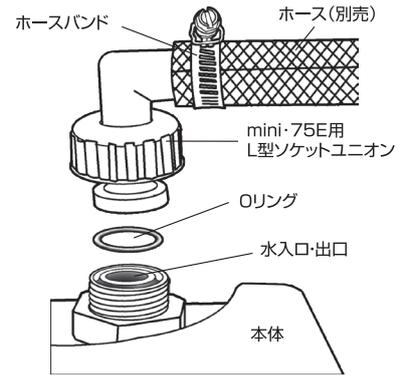
## ZR-mini ZR-75E

本体側の水入口(IN)・出口(OUT)にOリングを  
セットしユニオンを締め付けて取り付けます

※破損のおそれがある為、工具を使っての締め付けは行わないでください

L型ソケットユニオンにホースバンドと  
ホースを差し込みホースが抜け  
ない様ホースバンドで固定します

ケガをしないよう十分ご注意ください、マイナスドライバー等で固定してください



## ZR-130E ZR-180E

L型ソケットにユニオンを先に通し  
ユニオンパッキンを溝にセットします

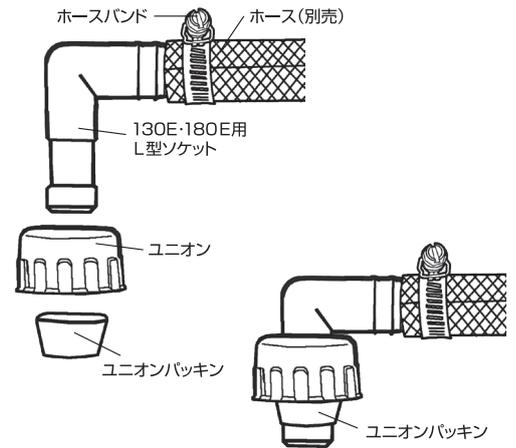
※ユニオンパッキンはイラストの向きにセットしてください

本体側の水入口(IN)・出口(OUT)に  
ユニオンを取り付けます

※破損のおそれがある為、工具を使っての締め付けは行わないでください

L型ソケットにホースバンドとホースを差し込み  
ホースが抜け  
ない様ホースバンドで固定します

ケガをしないよう十分ご注意ください、マイナスドライバー等で固定してください



## ZR-250

ナナメソケットにユニオンを差し込みます

※ナナメソケットにユニオンを差し込む際ケガをしないようご注意ください

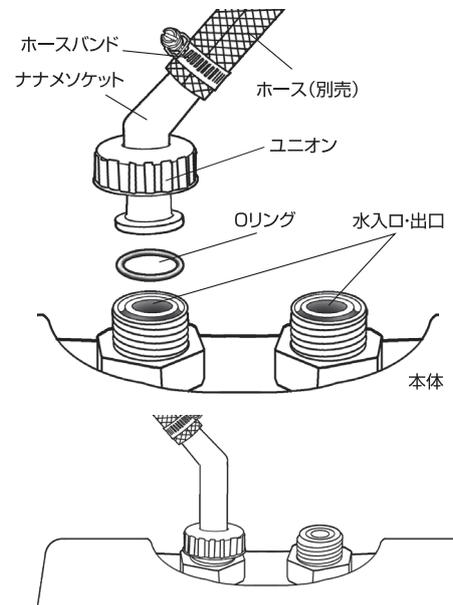
本体側の水入口(IN)・出口(OUT)にOリングを  
セットしユニオンを締め付けて取り付けます

※破損のおそれがある為、工具を使っての締め付けは行わないでください

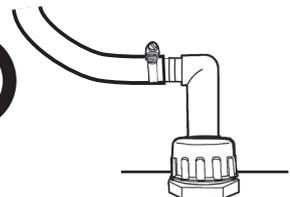
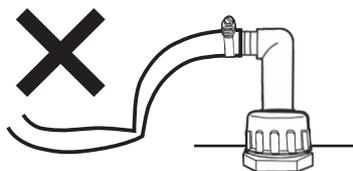
ナナメソケットに  
ホースバンドとホースを差し込みます

ホースが抜け  
ない様ホースバンドで締め付けます

ケガをしないよう十分ご注意ください、マイナスドライバー等で固定してください



ホースが折れ曲がらない様  
長さを調整してください  
ホースが折れ曲がって循環  
水量が減少すると冷却能力  
が低下する場合があります



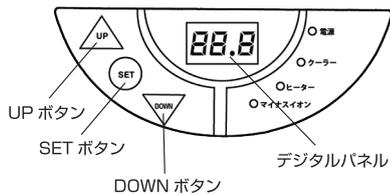
※逆に接続すると正常に作動しない為、IN・OUT(水循環方向)が正しい向きになっているか、ご確認ください

※部品破損や配管破損(水漏れ)の恐れがある為、配管されたまま本体を移動する際は十分ご注意ください

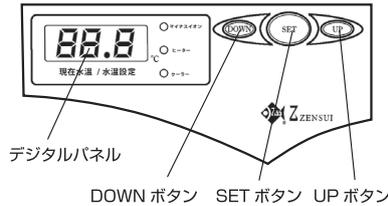
※ユニオンの緩みやホースバンドの締め過ぎにご注意ください ※Oリングやユニオンパッキンが装着されているかご確認ください

## コントロールパネルについて

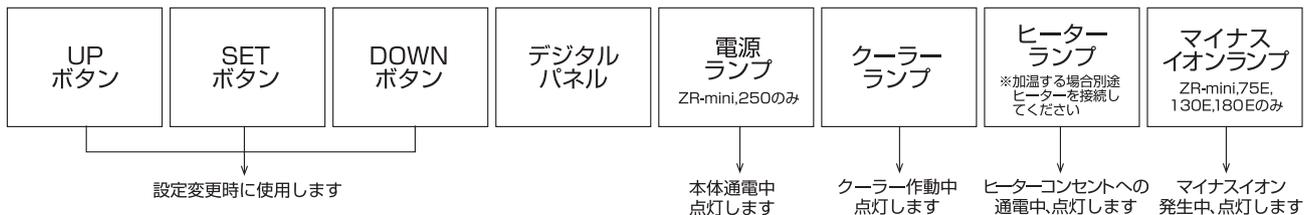
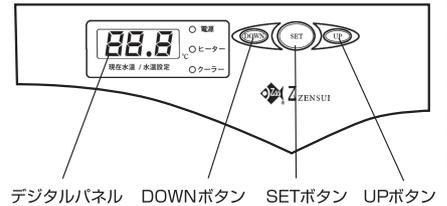
### ZR-mini



### ZR-75E,130E,180E



### ZR-250



## クーラーの運転・設定について

1

### 循環ポンプの電源を入れます

●水が適正に循環しており、水漏れがないかご確認ください ●水漏れや異常がある場合は接続部分を点検してください

2

### クーラー本体の電源を入れます 電源プラグをコンセントに差し込んでください デジタルパネルに現在温度が表示されます

3

### 温度設定を行います

- ①「SETボタン」を押すと現在温度から設定温度表示に切り替わり、設定値が点滅します
- ②「UPボタン」、「DOWNボタン」を押してご希望の温度に設定します
- ③設定完了後、そのままお待ち頂くと設定値を記憶して現在温度表示へ戻ります

## ヒーターについて

本製品には直接のヒーター機能はありません  
別途ヒーターをヒーターコンセントに接続いただき、本製品でコントロールすることで、加温を行えます

例)設定温度25.0℃の時

24.0℃まで水温が下がるとヒーターランプが点灯し、ヒーターへ通電します  
25.0℃まで水温が上がるとヒーターランプが消灯し、ヒーターが停止します

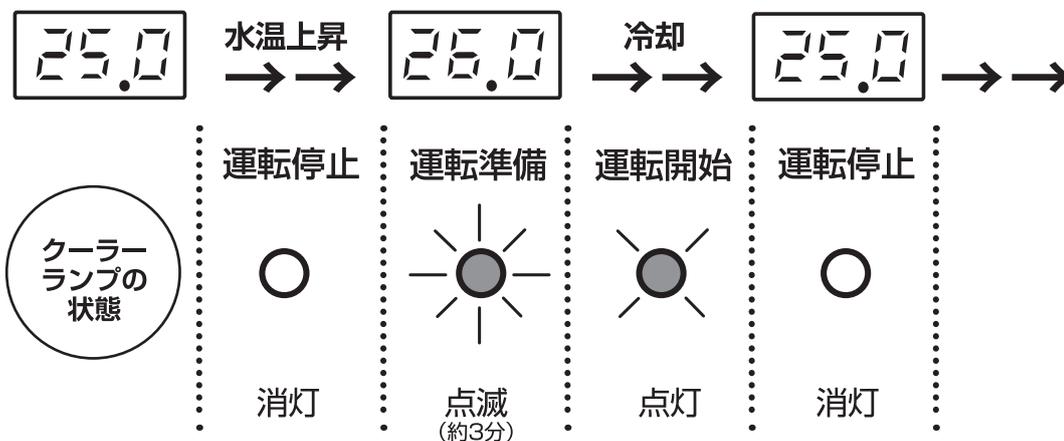
※ZR各機種ごとに接続可能なヒーターのW(ワット)数が異なる為、接続する際はP5【仕様】をご参照の上、必ず容量をお守りください  
※ヒーターを接続していない場合でも、設定温度より1.0℃水温が下がるとヒーターランプが点灯し、ヒーターコンセントに通電します  
※ヒーターは1本のみ接続可能です(2本以上接続しないでください)

## 温度制御のしくみ

クーラー、およびヒーターは設定温度±1.0℃の温度差が発生した際に稼働します

例

設定温度差25.0℃の時



上記の例では水温が26.0℃に達するとクーラーランプが約3分間点滅し、その後点灯状態となりクーラーが稼働します  
設定温度の25.0℃まで冷却されるとランプが消灯し、クーラーが停止します

## 設定温度の確認

現在の設定温度値を確認する場合「SETボタン」を押すと設定値が点滅しながら表示されます

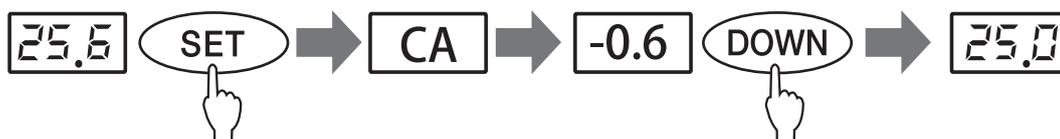
## 水温センサーの較正について

水槽に別途、設置している基準とされたい水温計と本製品の感知温度に差があった場合、その差の補正を行う事ができます

- ① 「SETボタン」を約10秒間長押しするとデジタルパネルに「CA」と表示されます
- ② 「UPボタン」、「DOWNボタン」を押し、合わせたい水温との差を設定します
- ③ 設定完了後、そのままお待ち頂くと設定値を記憶して現在温度表示へ戻ります

例

水温計25.0℃に対し、クーラー表示温度が25.6℃の場合



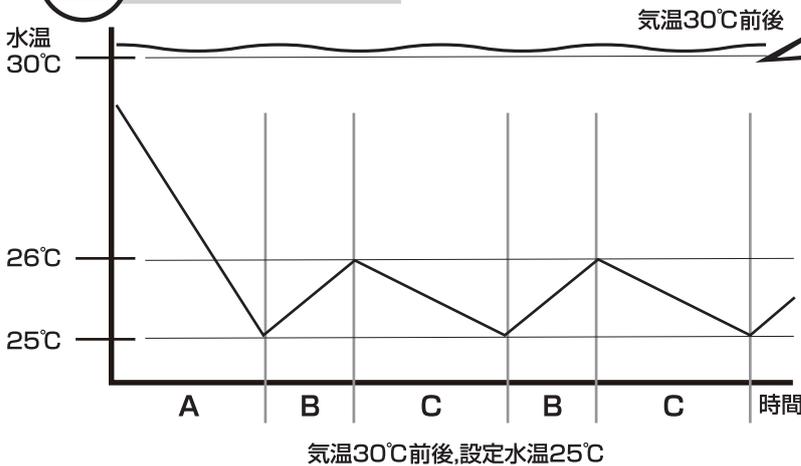
SETボタンを約10秒長押し→「CA」と表示→DOWNボタンを押し「-0.6」へ設定→「-0.6」補正が入った値が表示

※±5.0℃の範囲で設定可能です

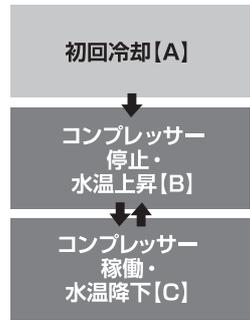
## クーラーの正しい稼働状態を知ろう！

本機に限らず、ゼンスイクーラーは時間をかけてゆっくり水を冷却し、設定水温まで到達するとコンプレッサーが停止します  
※クーラー冷却の心臓部  
 コンプレッサーが稼働と停止を定期的に繰り返す状態が「クーラーの正常な稼働状態」となります

### 正 正しい稼働の例

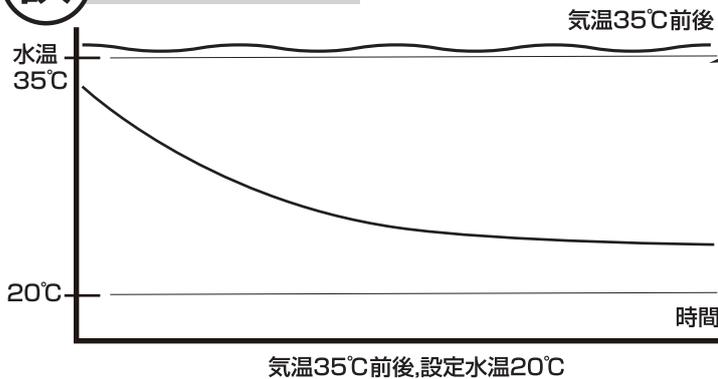


★A,B,Cの各時間は水槽容積, 外気温, 循環ポンプ水量等によって変動します



[B],[C]を交互に繰り返す稼働状態となっている事をご確認ください

### 誤 誤った稼働の例



**誤った稼働による故障は保証期間内であっても有償修理となりますので、特にご注意ください!**

★水温が下がり切らない場合P10【故障かなと思ったら】をご参照ください

左図の例では外気温が高い、水槽容積が大きい、設定水温が低すぎる等の影響により設定水温が20°Cに到達せず、正しい稼働図の様な【コンプレッサー停止 [B]】時間がありません。コンプレッサーは長時間の運転には耐えられない為、この状態が続くとクーラーは早期に故障します。また、水温が下がっていないからと【さらに設定水温を下げる事】は絶対におやめください。水槽用クーラーは室内用エアコンと異なり設定水温を下げても冷却能力が上昇することはありません。

## 冷却の効率を良くするヒント

※ 36°C以上になると冷却能力が低下するため水を冷やしにくくなります

### 真夏はエアコン等の併用と定期的な換気を!

外気温が高い日に部屋を閉め切るとクーラーからの排熱等により室温が急激に上昇します。周囲温度が上昇すると冷却能力が著しく低下する為、室内用エアコンや扇風機の併用をおすすめします。また、定期的に部屋の換気をしていただくのも効果的です。

### 保温効果を高めよう!

水槽の鑑賞面以外、ホース又は配管を(市販の)保温材で断熱することで、外気温を遮断し冷却効率が良くなり省エネにも繋がります。

### 照明器具の工夫をしよう!

照明器具の熱は水温上昇の原因になる恐れがある為、必要時以外は照明を消し、照明リフト等で照明器具と水面の距離をとり熱を逃がす等の工夫をしましょう。

## 故障かなと思ったら

症 状	考えられる原因	処 置 方 法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに正しく挿し込んでください
	ヒューズが切れている	弊社WEBお客様サポート[右ページQRコード]より修理をご依頼ください
デジタルパネルに「E.1」と表示される	水温センサーの断線、または故障	弊社WEBお客様サポート[右ページQRコード]より修理をご依頼ください
表示水温が短時間に上下する	循環水の「IN」と「OUT」を逆に接続している	「IN」から水が入り「OUT」から出ていくよう接続してください
冷却動作と停止の間隔が短い	循環水の「IN」と「OUT」を逆に接続している	「IN」から水が入り「OUT」から出ていくよう接続してください
	ポンプ、フィルターの循環水量が低すぎる、または汚れ等で低くなっている	本製品と接続しているポンプやホースを点検し、水が正しく循環しているか、ご確認ください
表示水温と水槽の水温計に誤差がある	実際に誤差が発生している	P.8【水温センサーの較正について】を参照の上、設定を行ってください
	誤って較正を実施している	
	水槽内の水温計と感知位置が異なるため多少の誤差が生じる場合あり	
	循環水の「IN」と「OUT」を逆に接続している	「IN」から水が入り「OUT」から出ていくよう接続してください
	水が循環していない、または循環水量が極端に低下している	本製品と接続しているポンプやホースを点検し、水が正しく循環しているか、ご確認ください
	ポンプと本製品との間に発熱する装置(殺菌灯等)を設置している	本製品に入る前の水が他の機器により温められると水槽の水温計と表示水温との間に誤差が生じる事がある為、P.9【水温センサーの較正について】を参照の上、設定を行ってください
水温が下がらない ※右記の原因いずれも当てはまらない場合、次頁参照の上簡易冷却テストを行ってください	運転開始から時間が経っていない	本製品は長い時間をかけゆっくり水を冷やす装置です冷却開始水温やご使用環境にもよりますが設定水温到達まで数時間要する場合があります
	水が循環していない、または循環水量が極端に低下している	本製品と接続しているポンプやホースを点検し水が正しく循環しているかご確認ください ※ホース折れやポンプ側フィルター目詰まりによる流量低下は発生しやすい現象のひとつです
	ポンプ循環流量が適合していない	P.5【仕様】を参照の上、必要なポンプ循環流量をご確認ください
	室内の気温が高すぎる	本製品の使用可能気温は最高35℃までです36℃を超える環境の場合エアコン等を併用してください
	誤った較正を実施している	水槽の実水温をご確認いただき、誤差があればP.9【水温センサーの較正について】を参照の上、設定を行ってください
	クーラー排気口が塞がっている フィルターにホコリが詰まっている	吸排気がスムーズに行われず熱交換が妨げられ水温が下がらない場合、本体の清掃、メンテナンスを実施しスムーズな吸排気が行われるようにしてください
	ファンモーターの故障	クーラーランプ点灯状態でも背面から風が出ていない場合ファンモーターの故障が疑われる為、弊社WEBお客様サポート[右ページQRコード]より修理をご依頼ください
	コンプレッサーが動いていない	クーラーランプ点灯状態でも排気が室内気温より高いと感じない場合は弊社WEBお客様サポート[右ページQRコード]より修理をご依頼ください

症 状	考えられる原因	処 置 方 法
水温が下がらない <small>※右記の原因いずれも当てはまらない場合、下記簡易冷却テストを行ってください</small>	ホースが長すぎる	接続ホースが長いと気温の影響を受けやすく水温が下がらない場合があるため、その際にはホースを短くしてください
	通気性の悪い場所に設置している	P.5【設置について】の“設置条件”をご参照の上、クーラー周辺に十分なスペースを確保してください <small>※通気性の悪いキャビネット内への設置は避けください</small>
	クーラーの能力を超える水槽容量や設定温度で使用している	設置水槽の容積を変更できない場合、可能な範囲で設定温度を上げる、水槽の鑑賞面以外を断熱する等ご検討ください
	ポンプ、本製品以外に発熱する装置（照明器具、殺菌灯）などを設置している	併用する機器の発熱も考慮し選定する必要がある為、P4【設置前の選定リットル確認】をご参照の上、冷却能力がオーバーしている場合は設定温度を上げる、発熱機器を減らす、水槽の鑑賞面以外を断熱する等ご検討ください
水温が上がらない	ヒーターを接続していない	P.5【仕様】をご参照の上、接続可能なヒーター容量を、ご確認いただき「ヒーターコンセント」にヒーターを接続してください
	接続ヒーターの故障	ヒーターを本製品より取り外し、故障していないか(単体で動作するか)ご確認ください
	ヒーターの加温能力不足	水槽容積、気温等の影響により設定温度まで到達しない場合はヒーターの選定を見直してください
異音がする	周辺の床、設備等と共振している	本体を触って異音がおさまる場合は本製品設置場所の水平度、強度をご確認いただき設置場所に問題ない場合は接地面に防振ゴム等を使用し周辺との共振を抑えてください
内部の銅管が一部緑色になっている	銅管の腐食ではなく「緑青」という物質の付着です	「緑青」は銅の表面に発生する物質で銅表面を保護する効果があり新品にも付着している場合がありますが銅を腐食するようなものではありませんので除去したりせずそのままご使用ください

## 簡易冷却テスト

クーラーが正常に冷却しているかをご確認頂ける簡易的なテストです  
異常発生時に簡易テストを行う事でお客様ご自身で症状を改善できる場合がありますので是非お試しください

- 1 クーラーや循環ポンプ等ご使用中の水槽機器全ての電源を切りクーラーへの通水を止める
- 2 前面フィルターのホコリを掃除する  
※本体が熱い場合は常温になるまでお待ちください
- 3 水の循環を止めたままの状態でご使用のクーラーのみ電源を入れ、現在の設定温度値より10℃低い値に変更する  
例：現在25℃設定の場合は15℃に変更
- 4 そのままクーラーを10分程度(最大20分まで稼働させ)クーラーのデジタル表示値(現在温度)の変化、およびクーラーからの排気をご確認ください

### クーラーのデジタル表示値(現在温度)がテスト開始時の温度より数℃下がる場合

クーラーは正常に冷却している可能性がある為、P10～11【故障かなと思ったら】内の“水温が下がらない”をご参照の上、お心当たりの項目がないかご確認ください



**注意**

簡易冷却テスト終了後は必ず設定温度を元に戻して全ての機器の電源をONにしてください

長時間水を循環させずにクーラーを運転しますと別の故障が発生する場合があります

## 修理受付・部品販売について

修理を依頼する前にP10～11ページ「故障かなと思ったら」をご確認ください  
改造や誤った修理は思わぬ事故の恐れがあるため、分解等はしないでください  
(改造された製品の修理はお受けできません)

修理が必要な場合、  
右記QRコードを  
読み取りWEBから  
お申込みください

修理の受付は  
こちらから ▶▶▶



部品のご購入  
はこちらから ▶▶▶



## メンテナンス

週に1度は本体や周囲に異常がないか点検を行ってください  
フィルター、および内部コンデンサーフィンの詰まりにより冷却能力が低下します  
2週間に1度は清掃を行ってください



### お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください

火災の原因になる為、万一、本体に水がかかった場合は弊社迄  
オーバーホールをご依頼ください

Oリングまたはユニオンパッキンは消耗品の為、定期的な確認  
と交換を忘れずに行ってください

1

両サイドの[取り外しボタン]を押しながら、ルーバーを  
手前に引きつつ上に持ち上げるとルーバーが外れます  
(配線コードが繋がっているため強く引かない様ご注意ください)

2

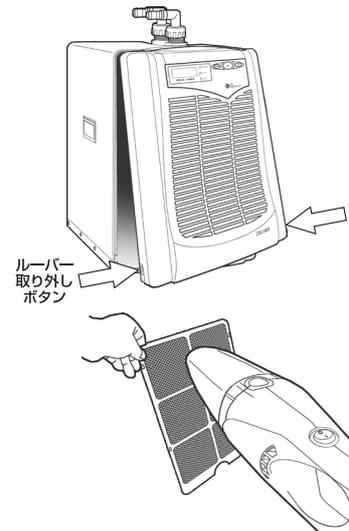
フィルターを取り外し、両面に付着したホコリを掃除機  
やエアダスターで除去するか水で洗い流してしてください

3

コンデンサーフィン<sup>\*</sup>にもホコリが付着してありましたら  
除去してください ※熱交換用金属フィン

4

フィルター、ルーバーを元通りに取り付けてください



### 本体の掃除

ぬるま湯を浸した布を固く絞って拭き取ってください

※シンナー・ベンジン・アルコールおよび有機溶剤を含むガラスクリーナー等は使用しないでください

### 電源プラグの掃除

トラッキングにより火災の原因になる恐れがある為、定期的に柔らかい  
ブラシ等でプラグ部分も掃除してください

## 移動と保管

強い衝撃が加わると故障の原因になる為、移動の際は本体の底面を持ち垂直に立  
てた状態で慎重に運んでください

また、長期間使用しない等、保管する際は以下の手順で行ってください

1

[メンテナンス]同様、フィル  
ターやコンデンサーフィン  
を清掃してください

2

IN/OUT口に綺麗な水を  
強く流して内部の汚れを洗  
い流してください

※水道と接続して洗い流す事をおすすめします  
※本体に水がかからない様、十分ご注意ください

3

一時的にクーラーを逆さま  
にして内部の水を排水して  
ください

4

風通しの良い場所で完全に  
クーラーを乾かした後IN/  
OUT口にキャップをして高  
温多湿、日の当たる場所を  
避けて保管してください

※上記の清掃作業がご不安な場合は弊社WEBページよりオーバーホール(清掃)をご依頼ください  
※横向きや逆さまの状態での保管すると故障の原因となる為、必ず正位置で保管してください

## 廃棄処分

本製品は家庭用ゴミとして廃棄することはできない為、各自治体のゴミ収集セン  
ターへ、ご相談ください

また弊社でも有償にて廃棄を承っております

# 保証書

商品名	ゼンスイクーラー ZR-mini・ZR-75E・ZR-130E・ZR-180E・ZR-250		
購入日	年 月 日		
保証期間	お買上げ日から1年間		
製造番号			
お客様情報	お名前 (ふりがな)	お電話番号 (固定または携帯電話)	
	ご住所 〒□□□-□□□□ 都・道 府・県 区・市 郡		
販売店舗印	R 印		

## 保証規定

- 取扱説明書に明示されている正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は、無料で修理致します。弊社WEB[お客様サポート]より修理をご依頼ください。また修理に関しては本証をご提示願います。\*必ず下記、AまたはBの書類をご用意ください。  
A. お買上げ日、販売店名の記入がある保証書 B. 領収書等お買上げ日と販売店名が確認できる資料と保証書
- メーカーからの出張修理、交換等は一切致しておりません。アフターサービス等ご不明な点は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間中にかかわらず有償修理となります。
  - ご使用上の誤りによる故障の場合
  - お買上げ後の落下、輸送上の故障及び損傷の場合
  - 商品を改造・改ざんされてご使用の場合
  - 火災・天災等、不可抗力による故障の場合
  - 本証のご提示のない場合
  - 本証の所定事項に記入のない場合、また記入事項の改ざんが認められる場合
- 本証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only japan.
- いかなる場合においても、製品の使用または使用不能から生ずる損害 [生体死亡・社会的損害(金銭的・時間的)] 等に対して当社は一切の責任を負いません。
- 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。

 **ゼンスイ 株式会社**

<https://www.zensui.co.jp/>

■本社 〒566-0052 大阪府摂津市烏飼本町 5-1-16 TEL: 072-654-3743 FAX: 072-654-3753  
■関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡狹戸町杉戸 1-9-20 TEL: 0480-33-2058 FAX: 0480-33-2059